

森の防潮堤 宮城県岩沼市第2回 千年希望の丘植樹祭 2014 (平成26年5月31日)



森の生長 (仙台 輪王寺参道)



2008年植樹



2015年 7年後の様子

育苗センター (岩沼市寺島)



森の防潮堤協会 活動内容

- 「いのちを守る森」並びに「森の防潮堤」創造事業
- 育苗事業、植樹事業、メンテナンス事業
- 研究・開発事業 設計・コンサルティング事業
- 情報発信・情報収集とネットワークづくり事業 等

ご寄付のお願い 地域性ドングリの採取、苗木づくり等すべて皆様からのご寄付によって成り立っております。活動の推進のためにも、「森の防潮堤協会」の活動にご理解、ご賛同いただき、末永いご支援をお願い申し上げます。

七十七銀行 二日町支店
 普通口座 5623677 口座名義 一般社団法人 森の防潮堤協会 代表理事 日置道隆
 ゆうちょ銀行振替口座 ※郵便局の「振込取扱票」にてお振込可能です。
 口座記号番号 02270-8-134087 加入者名 一般社団法人 森の防潮堤協会



これまでの歩み

- 2003. 9月 輪王寺での苗木づくりが始まる
- 2004. 6月 宮脇昭先生指導による第1回輪王寺植樹祭 (900本植樹)
- 2005. 4月 第2回輪王寺植樹祭 (10,000本植樹)
- 2006. 6月 第3回輪王寺植樹祭 (6,000本植樹)
- 2007. 5月 第4回輪王寺植樹祭 (10,000本植樹)
- 2008. 7月 第5回輪王寺植樹祭 (1,500本植樹)
- 2009. 6月 いのちの森づくり国際シンポジウム開催
- 2010. 4月 輪王寺アーステイ開催 (740本植樹)
- 2011. 3月 東日本大震災
- 2011. 7月 地域性種子採取開始
- 2011. 7月 いのちを守る森づくり 仙台市海岸公園冒険広場植樹祭
- 2011. 7月 いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会設立
- 2012. 3月 いのちを守る森の防潮堤プロジェクト推進シンポジウム開催
- 2012. 5月 岩沼市空港南公園植樹祭共催 (岩沼市「千年希望の丘」プロジェクト実証実験)
- 2012. 7月 ポット苗づくり・育苗研修会開催
- 2012. 11月 ドングリ採取ツアー開催
- 2013. 6月 岩沼市第1回千年希望の丘植樹祭 2013 (30,000本植樹) 共催
- 2013. 6月 国土交通省「岩沼海岸植樹式」主催
- 2014. 3月 「夢と希望のまちづくり講演会」主催
- 2014. 5月 岩沼市第2回千年希望の丘植樹祭 2014 (70,000本植樹) 共催
- 2014. 7月 岩沼市空港南公園植樹祭主催
- 2014. 9月 第1回岩沼市千年希望の丘植樹祭 2014 主催
- 2014. 9月 岩沼市に「千年希望の丘」育苗センター開設
- 2015. 3月 第3回国連防災世界会議パブリック・フォーラム森の防潮堤推進シンポジウム主催
- 2015. 3月 天皇皇后両陛下「千年希望の丘」御供花
- 2015. 4月 いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会から一般社団法人 森の防潮堤協会へ
- 2015. 5月 国土交通省「緑の防潮堤・岩沼海岸植樹会」協力
- 2015. 5月 岩沼市第3回千年希望の丘植樹祭 2015 (50,000本植樹) 共催
- 2015. 6月 第2回岩沼市千年希望の丘植樹祭 2015 主催
- 2015. 9月 (予定) 第3回岩沼市千年希望の丘植樹祭 2015 主催
- 2116. 5月 (予定) 岩沼市第4回千年希望の丘植樹祭 2016 (100,000本植樹) 共催
- 2017. 5月 (予定) 岩沼市第4回千年希望の丘植樹祭 2017 (40,000本植樹) 共催

※岩沼市「千年希望の丘」植樹祭では実証実験より唯一共催を務めてきました。

未来の子供たちへ 私たちに今できること

いのちを守る森の防潮堤をつくらう!

理事長あいさつ

平成23年7月31日に発足した「いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会」が、平成27年4月8日、「一般社団法人 森の防潮堤協会」に生まれ変わりました。御支援戴いている多くの皆様に感謝申し上げます。

私たちが目指している「いのちを守る森の防潮堤」は、海岸線に生えるべきいろいろな種類のふるさとの木々を市民の力によって植樹することで、森の力を再生します。それは未来の子供たちのいのちと財産と心を守る取り組みです。多層群落からなる森はまさに「生命の塊」です。植物・動物・微生物が複雑かつ密接につながり合い、全体のバランスが保たれます。この状態こそが強い生命力を生み出すのです。

無限のいのちの宝庫である森の中では、生き物たちがいがみ合い、競争しながら、いのちをつなげようと必死に生きています。生物多様性こそが自然の掟であり、このような森こそが自ずと永年存続します。いかなる災害が襲ってきても、森全体の生きようとする意志がしなやかな強靭さとなり、私たちを守ってくれるのです。

現代文明と自然をいかに調和させるのか。私たちは今、新たなステージに立っています。「いのちを守る森の防潮堤」は、自然と共に生きるための礎になるはずで。私たちは、多くの皆様とともにこの哲学を学んでいこうと思っております。

これからも、未来の子供たちのために、「一般社団法人 森の防潮堤協会」への皆様のお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 森の防潮堤協会 理事長 日置道隆

一般社団法人 森の防潮堤協会



